



大阪公立大学化学セミナー

2023年8月10日(木)
9時00分～12時20分

大阪公立大学 杉本キャンパス

☆JR 阪和線「杉本町」駅 東口から徒歩約8分

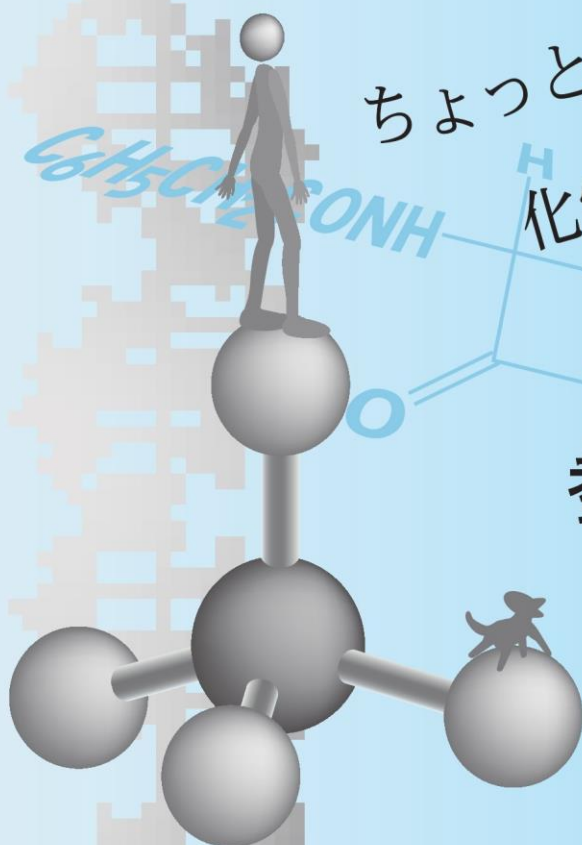
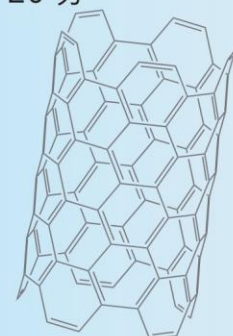
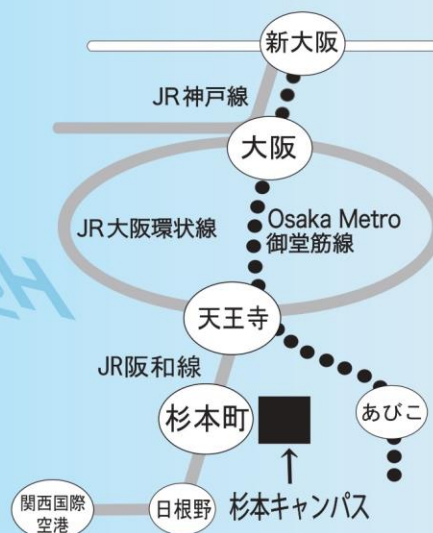
☆Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅 ④号出口から徒歩約20分

詳細は生涯学習・公開講座サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>

ちよつと小高い丘に登って
化学の新しい世界を眺めてみよう。

参加費無料



大阪公立大学化学セミナーとは

化学を暗記科目と思っている方はいませんか？

実は、そんなことはありません。基礎さえ理解すれば極めて論理的に理解できるのが化学です。

高校で習っている化学の内容を、ちょっと小高い丘に登って眺めてみましょう。

これまでとは違った新しい化学の世界が見えてきます。

この化学セミナーでは、大阪公立大学理学部化学科の教員が、皆さんを眺めのよい丘へのご案内します。

高校2年生向けにお話ししますが、高校3年生や化学担当の先生方、そして少し背伸びをしてみたい高校1年生も大歓迎です。化学に興味のある皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

Aコース 光化学への招待

- 中嶋 琢也 (理学部化学科 教授)
9:00 ~ 10:00

光を用いる技術は私たちの生活を支える上でなくてはならない科学技術となっています。光科学技術の多くは、「光化学」の基礎の上に成り立っており、多くの「分子」が活躍します。この講義では、光と分子の相互作用が導く様々な現象について紐解き、私たちの生活との関わりについて考えたいと思います。

【高校化学との関連】 化学結合、電子の軌道、化学反応と光

Bコース 色素と化学～染料からがん治療まで～

- 中山 淳 (理学部化学科 講師)
10:10 ~ 11:10

我々の周りにあふれている「色素」。普段何気なく利用している色素ですが、人類や化学の発展と密接に結びついています。今回、色素と化学について概説し、具体的な例としてジャパンプルーとも呼ばれる「藍」の化学をお話しします。さらに我々の開発した色素の生命科学やがん治療への応用についても紹介します。

【高校化学との関連】 物質と分子、分光、芳香族化合物

Cコース 太陽光を利用する光合成の化学

- 藤井 律子 (理学部化学科 准教授)
11:20 ~ 12:20

光合成は、化学反応を起こすのに必要なエネルギーを太陽光から得ています。この仕組みには、葉緑素などの光合成色素がタンパク質中でとる絶妙な配置が鍵となることがわかってきました。今回は、構造の観点から光合成の光応答について概説し、近年技術革新が著しいクライオ電子顕微鏡法による最新の知見も紹介します。

【高校化学との関連】 光合成、化学反応、遷移状態、有機化合物

参加申込

対象・定員

高校生・高校教員・化学に興味のある方 / 各コース190名 (先着順)

申込方法

Web申込

下記URL または 右のQRコードよりお申し込みください。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-02359.html>

※お申し込みにはメールアドレスが必要です。

「omu.ac.jp」のドメインからメールを受信できるよう設定してください。

※お申し込みは1回につき1名のみ、複数コースの受講も可能です。

※お申し込み後24時間経っても申込完了メール(自動返信)が届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

注意事項

- ・同伴の保護者の方等が受講を希望する場合、別途お申し込みが必要です。
- ・感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・開催内容等が変更となる場合があります。
- ・お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外のご利用については、一切いたしません。

申込フォーム
QRコード



申込締切

2023年7月31日 (月)

問い合わせ先

大阪公立大学 地域連携センター (平日: 9:00~17:00)
E-mail: gr-shak-kouza4c@omu.ac.jp

本事業は、大阪公立大学と大阪府教育委員会との包括連携協定に基づく高大連携事業の一つであり、最先端研究に関わる本学の教員による講義を通じて、科学的な見方、考え方を育成するとともに、学習や進路選択に関する意欲を高めることをめざしています。



大阪公立大学



大阪府 大阪府教育委員会

